

第6期科学技術・イノベーション基本計画 主要指標・参考指標データ集

2021年3月

内閣府政策統括官(科学技術・イノベーション担当)

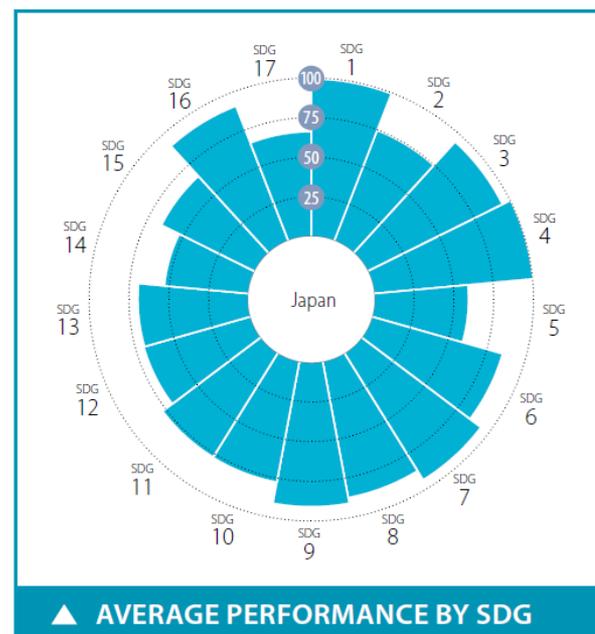
- 日本のSDGs達成度スコア及び世界のSDGsの達成度ランキング
- SDGs別にみた日本の評価（左下）及び日本の達成度（右下）

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
SDGs達成度・スコア	74.96	80.18	78.52	78.92	79.17
SDG Global rank	18	11	15	15	17

SDGs別にみた日本の評価（2020）



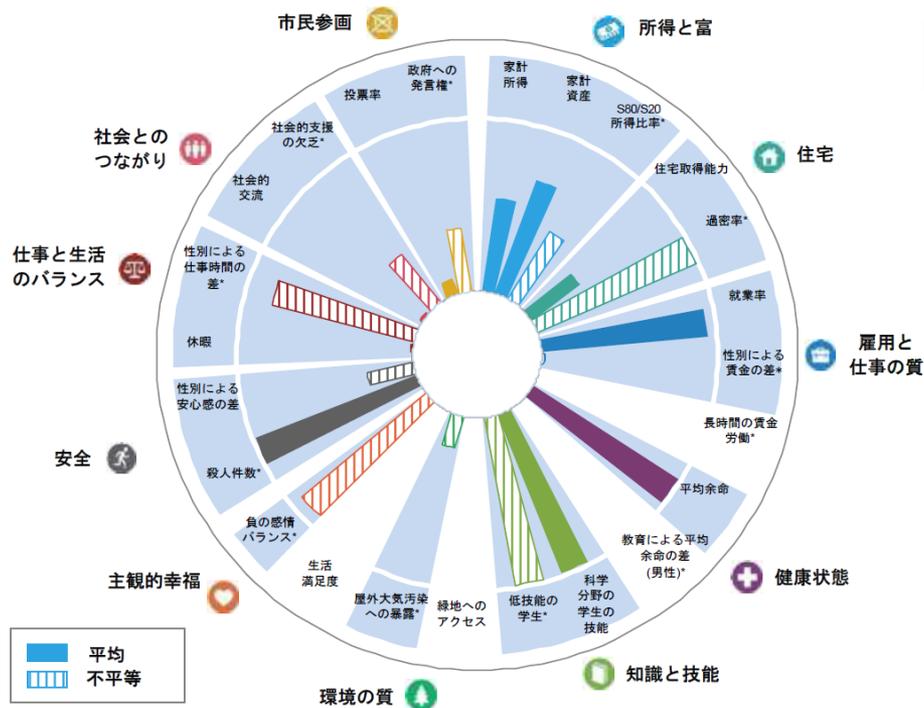
SDGs別にみた日本の達成度（2020）



（出典） Sustainable Development Solutions Network、Sustainable Development Report 2019, 2020 SDG Index and Dashboards - Global Report 2016, 2017, 2018

より良い暮らし指標 (Better Life Index)

日本の幸福度(2018年またはデータが利用可能な直近年)



注)このグラフは、各幸福度指標について他のOECDメンバー国と比べた相対的な日本の強みと弱みを示している。
 線が長い項目ほど他国より優れている(幸福度が高い)ことを、線が短いほど劣っている(幸福度が低い)ことを示す(アスタリスク*がつくネガティブな項目は反転スコア)。不平等(上位層と下位層のギャップや集団間の差異、「剥奪」閾値を下回る水準の人々など)はストライプで表示され、データがない場合は白く表示されている。

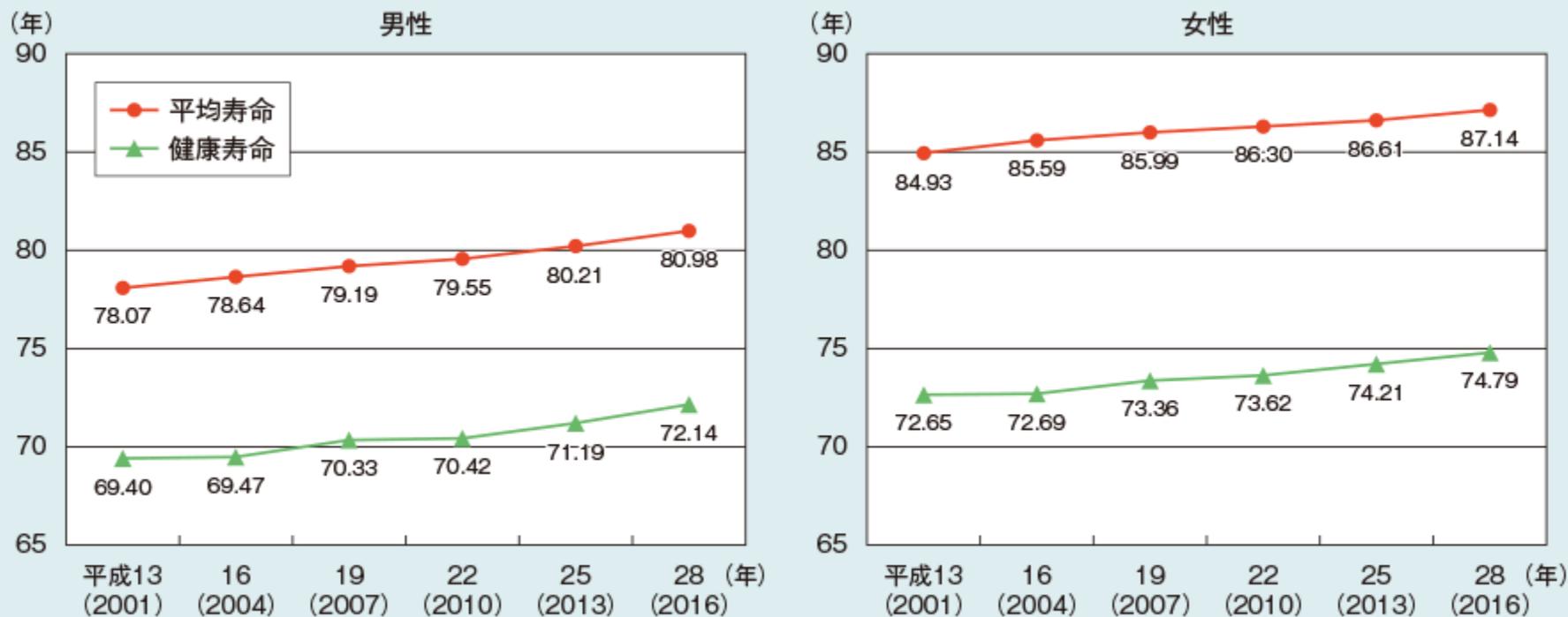
将来の幸福に向けた日本のリソース(2018年またはデータが利用可能な直近年)

自然資本	経済資本	人的資本	社会資本
一人当たり温室効果ガス排出量 ② ↔	固定資本生産 ② ↗	若年成人の学歴 ...	他人への信頼感 ...
マテリアルフットプリント ② ↔	政府の金融純資産 ③ ↘	若年死亡率 ① ↗	政府に対する信頼感 ② ↗
絶滅危惧種のレッドリストインデックス ③ ↘	家計の負債 ② ↔	未活用労働率 ② ↗	政治における男女平等 ③ ↔

注: ①=OECD 諸国において上位、②=OECD 諸国において中位、③=OECD 諸国において下位。「↗」は改善傾向にあること、「↔」は明確な変化がないこと、「↘」は悪化傾向にあること、「...」は2010年以降において傾向を決定するために十分な時系列データがないことを示す。方法論の詳細は『Reader's Guide of How's Life? 2020』を参照のこと。

(出典) OECD「2020年版 日本に関する資料(日本語)」、
<https://www.oecd.org/tokyo/statistics/aboutbli.htm>

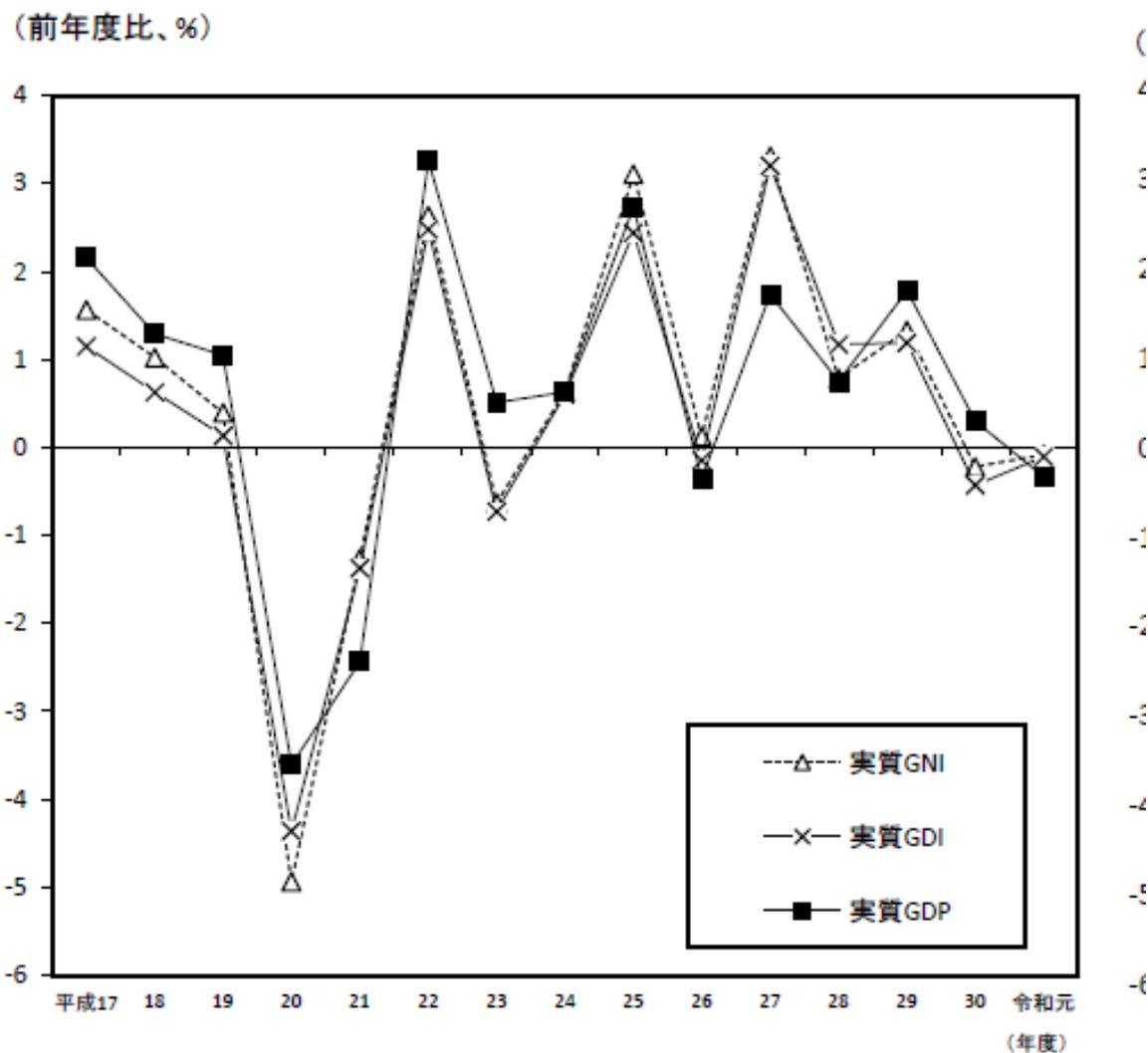
図1-2-21 健康寿命と平均寿命の推移



資料：平均寿命：平成13・16・19・25・28年は、厚生労働省「簡易生命表」、平成22年は「完全生命表」

健康寿命：平成13・16・19・22年は、厚生労働科学研究費補助金「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究」、平成25・28年は「第11回健康日本21（第二次）推進専門委員会資料」

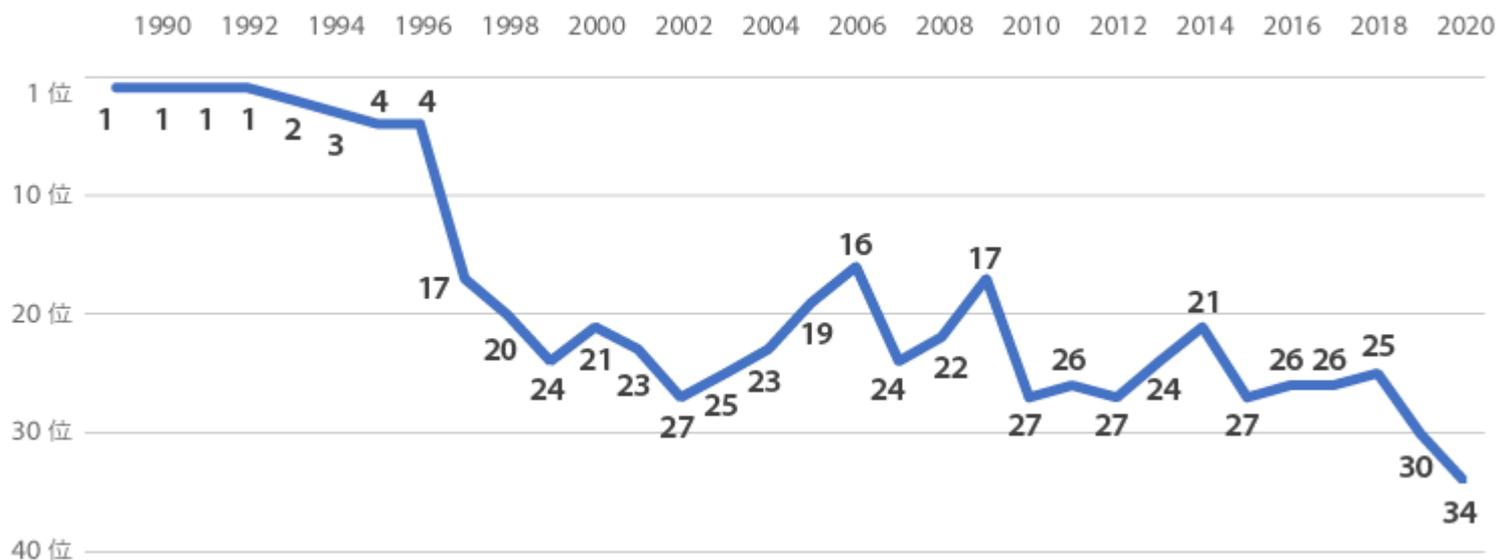
図2-1 GNI、GDI、GDP成長率(実質)



(出典)

https://www.esri.cao.go.jp/jp/sna/data/data_list/kakuhou/files/2019/sankou/pdf/bunpai_20201224.pdf

- IMD「世界競争力年鑑」日本の総合順位の推移



(出典) IMD「世界競争力年鑑」各年版より三菱総合研究所作成
<https://www.mri.co.jp/knowledge/insight/20201008.html>

DATA ● GO.JP データカタログサイト

お知らせ ▾ データ ▾ データベースサイト一覧 ▾ 公共データ活用事例 コミュニケーション ▾ 開発者向け情報 ▾

🏠 / 統計情報

📊 統計メニュー

データセット数

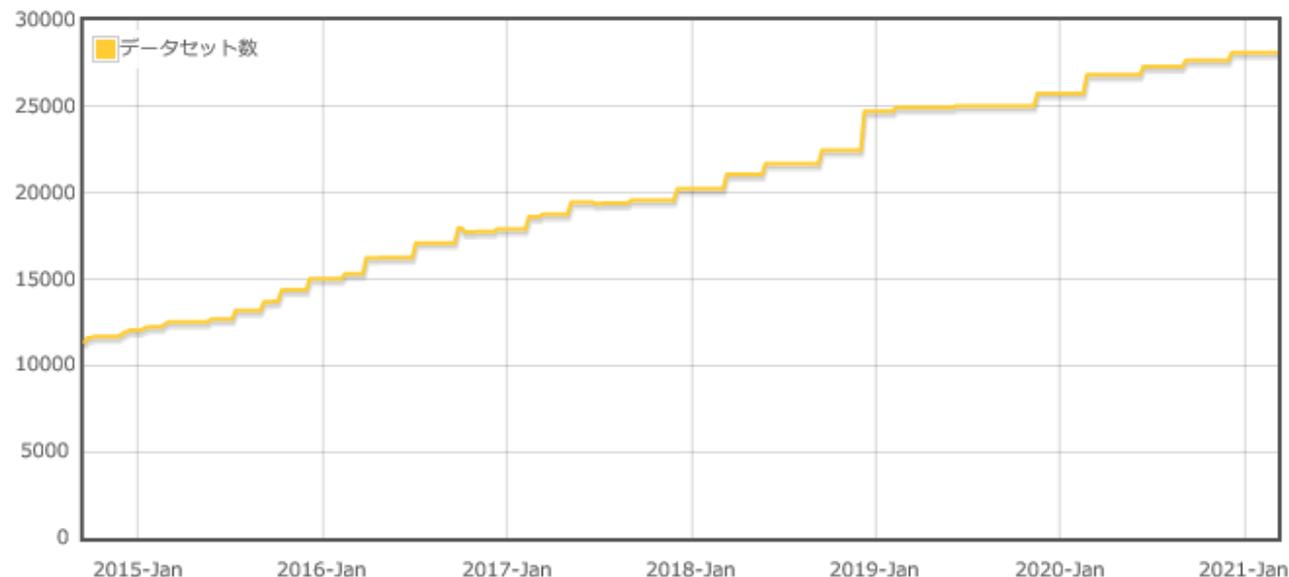
最大グループ

トップタグ

最もデータセットを所有しているユーザー

サイト訪問者情報

データセット数



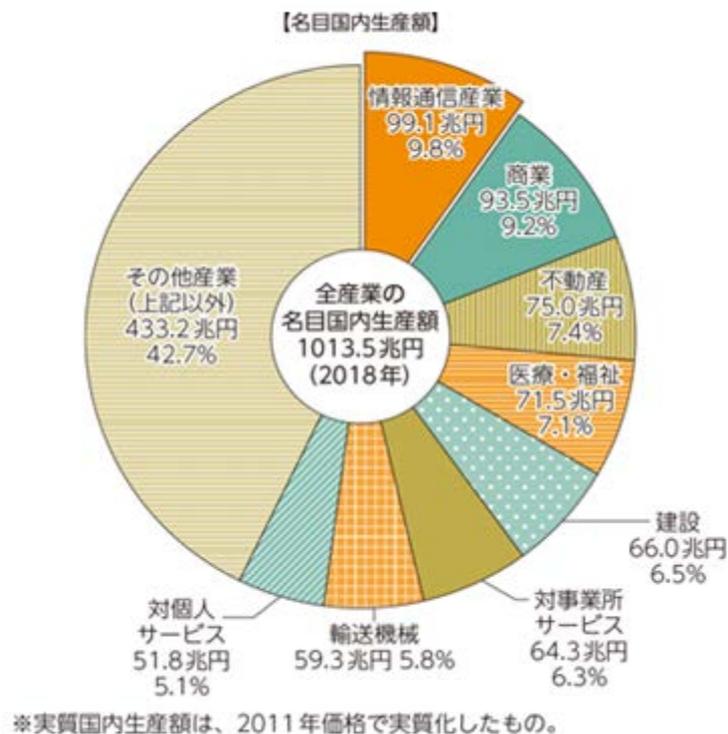
- DXに取り組む企業の割合

	回答した企業の割合
DXに取り組むユーザー企業の割合	41.5%
DXに取り組むIT企業の割合	31.8%

(注) IT人材白書の「図表3-1-31」「図表3-2-40」の各設問に「全社戦略に基づき、全社的にDXに取り組んでいる」、「全社戦略に基づき、一部の部門においてDXに取り組んでいる」または「部署ごとに独自、個別にDXに取り組んでいる」と回答した企業の割合

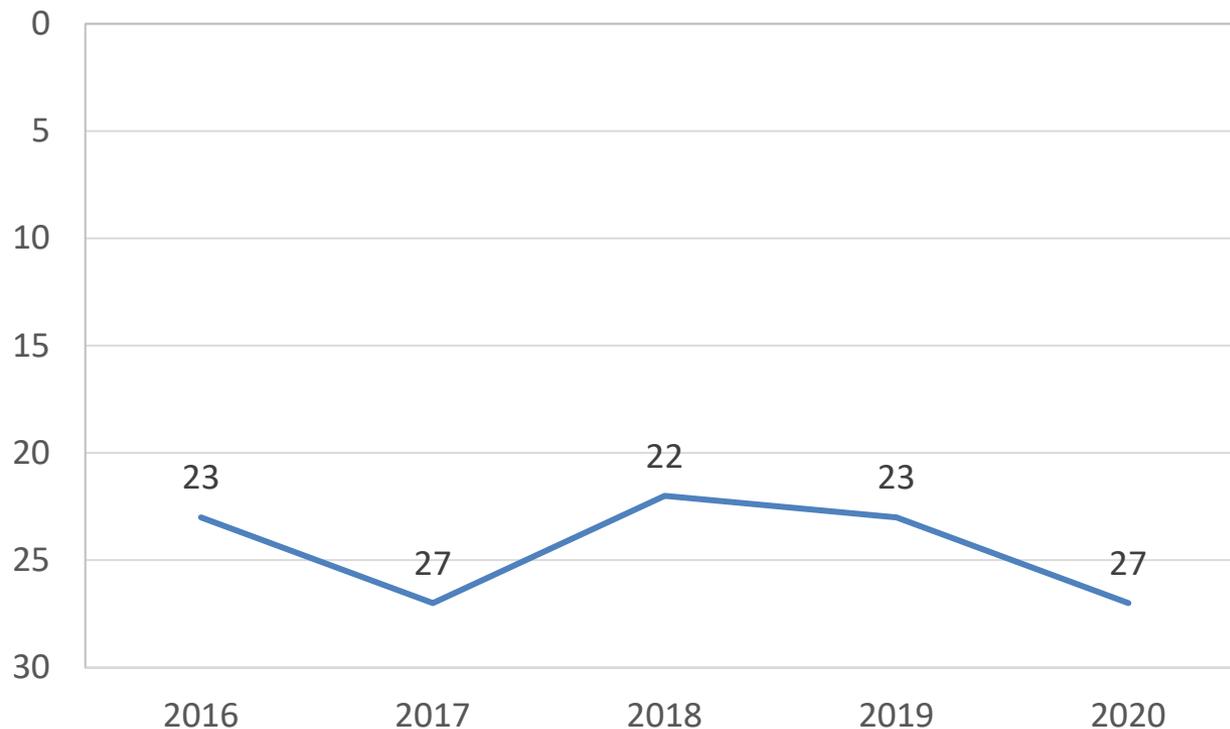
(出典) 情報処理推進機構 社会基盤センター編「IT人材白書2020」、<https://www.ipa.go.jp/>

- 主な産業の国内生産額（名目）の内訳（2018年）



(出典) 総務省「令和2年版情報通信白書」、<https://www.ipa.go.jp/>

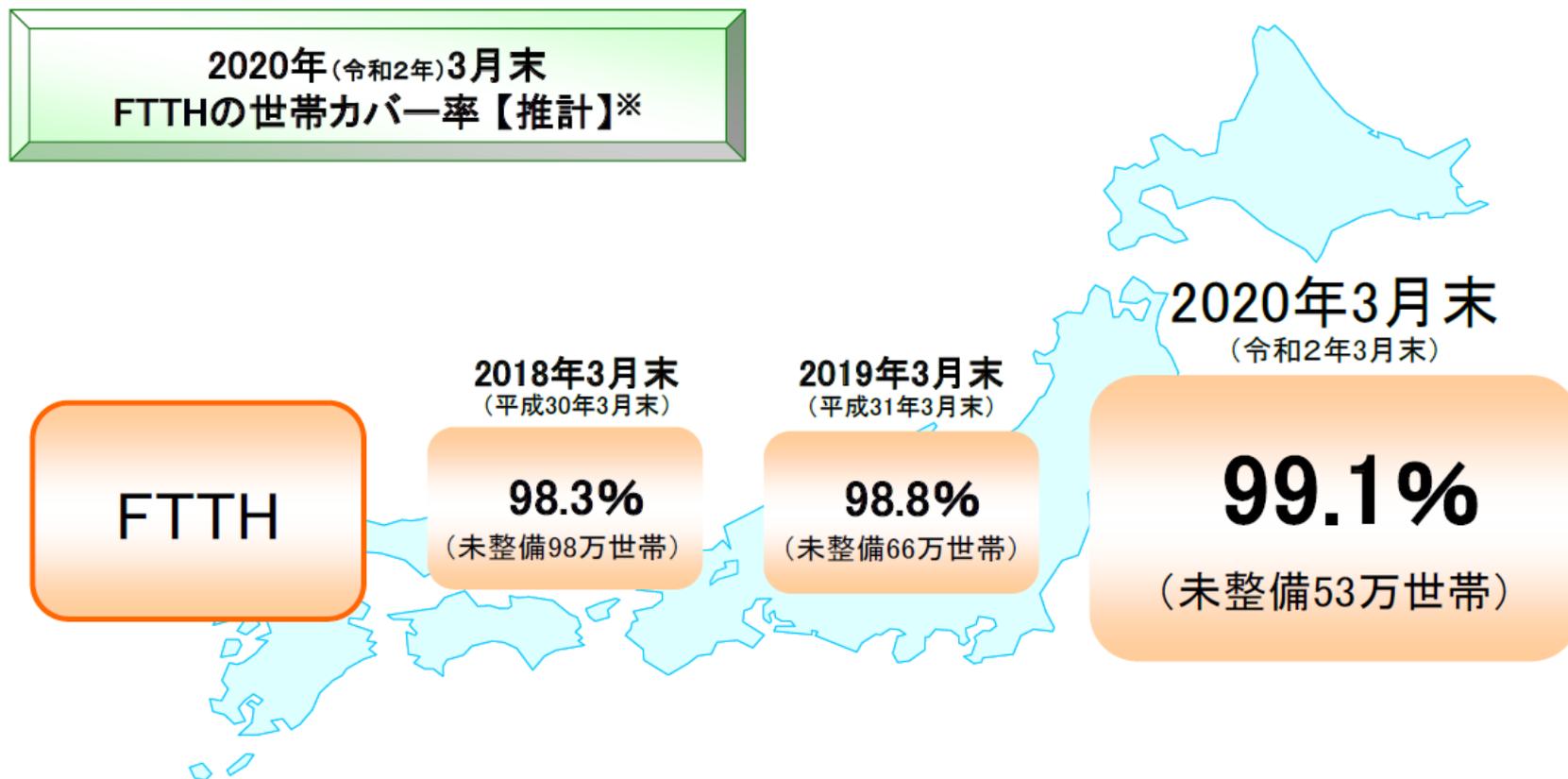
- 2020に63か国中27位



(出典)IMD “Digital Competitiveness Ranking”

<https://worldcompetitiveness.imd.org/countryprofile/JP/digital>

• ブロードバンド基盤の整備状況

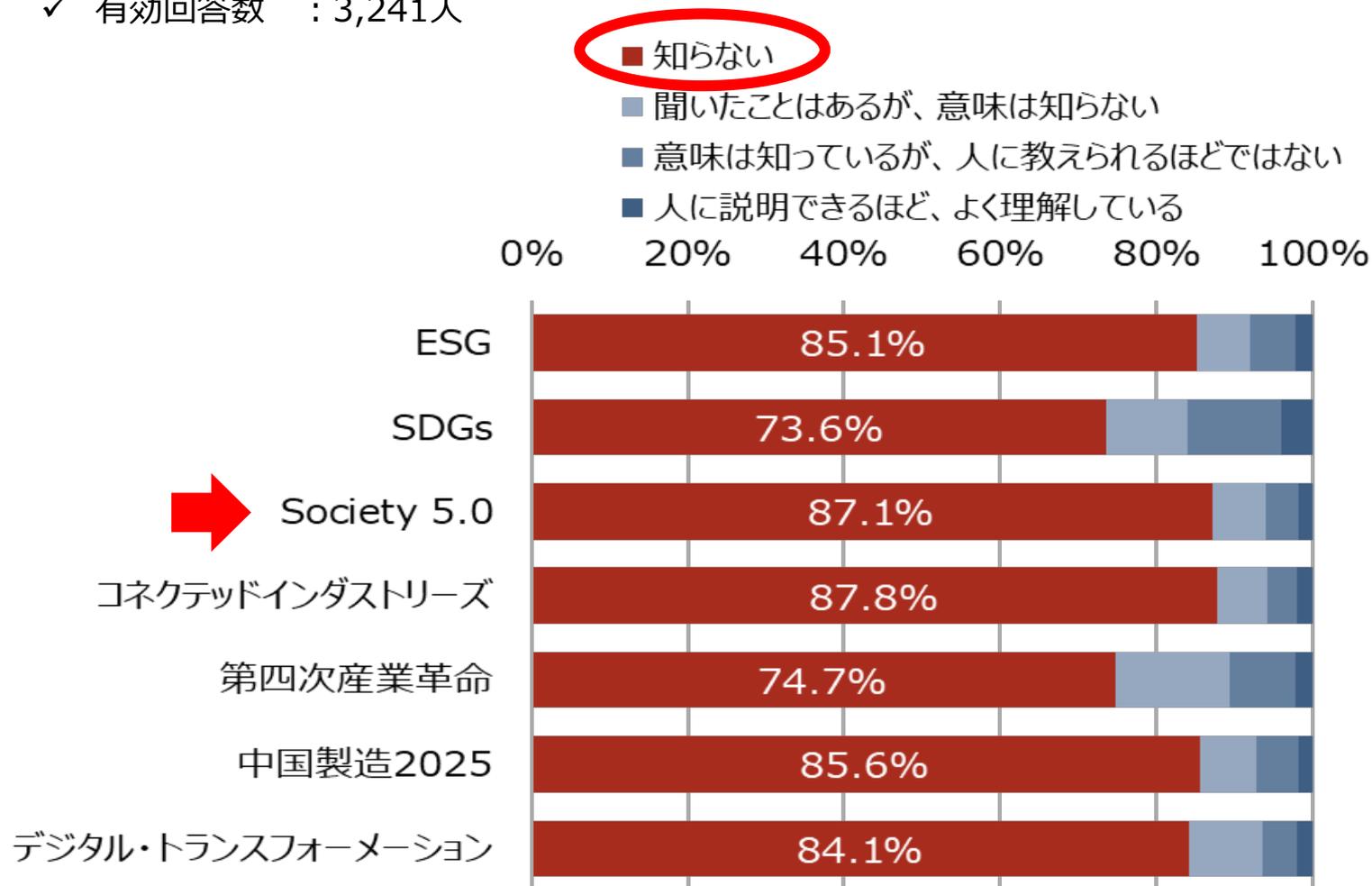


(出典) 総務省「ブロードバンド基盤の整備」
https://www.soumu.go.jp/main_content/000735773.pdf

Q. それぞれの言葉について、あなたはどの程度知っていますか？

国民を対象とした、Society 5.0浸透度調査結果（webアンケート調査）

- ✓ 調査実施期間：令和元年（2019年）10月10日～10月11日
- ✓ 有効回答数：3,241人



(出典) 第5期科学技術基本計画レビュー